

第71回ふじみ衛生組合地元協議会会議録（要旨）

第1 開催日時 令和4年3月2日（水）午後6時30分～午後7時30分

第2 開催場所 オンライン会議（集合形式を併用）

第3 出席委員 出席 20人（欠席6人）

[オンライン参加]

佐々木善信（会長）、小林義明（副会長）、石坂卓也、蔵貫隆子、
小松日出雄、佐藤翔一、宍戸良雄、増田雅則、山内一昌
荻原正樹（副会長）、青柳聡史、河西保人、川鍋章人、外山慶範

[集合参加]

浅野秀美、北村柳介、田中一枝、牧野隆男、三谷義文、山田知英美
※ 名前の表示は正副委員長を除き、選出区分別50音順

事務局 輿水勝、岩崎誠、角田美喜、竹内弘子

第4 会議の公開 公開

第5 傍聴人の数 なし

第6 次第

1 開会

2 前回会議録の確認等

(1) タイムスケジュールの確認

(2) 前回の地元協議会での宿題事項

(3) 第70回ふじみ衛生組合地元協議会会議録（要旨）について

3 協議事項

令和4年度ふじみ衛生組合地元協議会・安全衛生専門委員会のスケジュールについて

4 報告事項

(1) リサイクルセンター整備基本計画（案）のパブリックコメント結果及び意見反映後の同計画（案）について

(2) 施設の運転結果について

ア ごみ処理実績（令和3年4月～12月）について

イ 環境測定結果（令和3年4月～12月）について

(3) ごみ処理相互支援における令和3年度実績及び令和4年度予定について

5 その他

(1) 次回日程等について

(2) 令和4年度ふじみまつり実行委員について

(3) その他

6 閉会

配布資料

- 【資料1】 第71回ふじみ衛生組合地元協議会タイムスケジュール
- 【資料2】 製品プラスチックの再資源化に関する鎌倉市及び宝塚市の状況
- 【資料3】 第70回ふじみ衛生組合地元協議会会議録（要旨）
- 【資料4】 令和4年度ふじみ衛生組合地元協議会及び安全衛生専門委員会スケジュール（案）
- 【資料5-1】 リサイクルセンター整備基本計画（案）のパブリックコメント結果等について
- 【資料5-2】（パブリックコメント等の意見反映後）リサイクルセンター整備基本計画（案）
- 【資料6-1】 ごみ処理実績（令和3年4月～12月）
- 【資料6-2】 環境測定結果（令和3年4月～12月）
- 【資料7-1】 ごみ処理相互支援に関する協定書（写）
- 【資料7-2】 ふじみ衛生組合と武蔵野市とのごみ処理相互支援について

当日配付資料

「広報ふじみ衛生組合No.34」

第71回 ふじみ衛生組合地元協議会

令和4年3月2日

1 開会

【事務局】

それでは、定刻となりましたので進めさせていただきます。

委員の皆様にはお忙しい中、地元協議会にご出席いただきまして誠にありがとうございます。今回の第71回ふじみ衛生組合地元協議会の開催方法につきましては、前回の地元協議会においてお伝えさせていただきましたが、新型コロナウイルスの感染状況を考慮し、オンライン形式と集合形式を併用しております。

会議に入ります前に事務局から配付資料の確認をさせていただきます。

まず、2月21日付でお送りした表紙が「第71回ふじみ衛生組合地元協議会次第」にホチキス留めでつづられている資料番号1から7-2までの冊子ですが、この資料を基に本日はご説明させていただきます。

なお、「席次表」及び令和元年度11月に発行した「広報ふじみ衛生組合No.34」の2点につきましては、オンラインでご参加の委員の方には、3月1日(火)にメールにてお送りしており、ご来場された委員の方には机上に配付させていただきました。委員の皆様よろしいでしょうか。

その他、前回の地元協議会でもお伝えしましたが、会場の机には地元協議会に関する要綱、要領などの他に、現在までのリサイクルセンターの更新に関する説明資料をつづったファイルもご用意しております。

それでは、会議に入らせていただきます。

ここからは、会長に進行をお願いいたします。よろしくお願いいたします。

【会長】

委員の皆様、こんばんは。前回の地元協議会におきまして、事務局から説明がありましたが、新型コロナウイルスの感染状況から、開催方法をオンラインと会場への集合形式を併用した会議としています。委員の皆様、ご協力ありがとうございます。

会議を進めるに当たり、私から委員の皆様と事務局にお伝えします。

まず、委員の皆様へのお願いです。発言を希望される委員の方は、必ず手を挙げて、私が指名してから発言するようにお願いします。

次に、事務局へお願いします。本日は限られた時間の中で会議を進めたいことから、説明は簡潔に願います。

それでは、本日の委員の出席状況を報告します。オンライン会議出席者は、組合委員も含めて14人、会場へお集まりいただいた出席者は6人で合計20人となっています。委員の半数以上は出席されていますので、会議は有効に成立していますことを報告します。

それでは本日の会議を進めるに当たり、委員の皆様にお諮りします。本日の案件は、協議事項が1件、報告事項が3件となっています。各案件について、「ふじみ衛生組合地元協議会の傍聴等に関する取扱い要領」に基づき、本日の会議を公開とし、傍聴を承認したいと思いますが、委員の皆様、ご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

【会 長】

ありがとうございます。異議なしと認め、本日の会議を公開とし、傍聴を承認します。本日の傍聴希望者につきまして、事務局から報告をお願いします。

【事 務 局】

事務局です。本日、傍聴希望者はおりません。以上でございます。

【会 長】

分かりました。傍聴希望者がおりませんので、このまま会議を進めます。

2 前回会議録の確認等

(1) タイムスケジュールの確認

【会 長】

それでは、次第の2、前回会議録の確認等に移ります。

初めに、タイムスケジュールの確認です。冊子資料4ページ、資料1「第71回ふじみ衛生組合地元協議会タイムスケジュール」をご覧ください。会議の進行のため作成した、タイムスケジュールに基づき、目安として18時50分から「次

第3、協議事項」、19時から「次第4、報告事項」、19時50分から「次第5、その他」、最長でも閉会の時間を午後8時とさせていただきます。委員の皆様、会議の進行にご協力をお願いします。

(2) 前回の地元協議会での宿題事項

【会長】

次に、前回の地元協議会での宿題事項です。前回1月に開催した地元協議会において、鎌倉市及び宝塚市が行っている「製品プラスチックの回収」の詳細を確認したいとの質問があり、今回の地元協議会でお答えすることにしていました。事務局から説明をお願いします。

【事務局】

それでは、製品プラスチックの再資源化に関する鎌倉市及び宝塚市の状況についてご報告いたします。

資料の6ページ、資料2「製品プラスチックの再資源化に関する鎌倉市及び宝塚市の状況」をお願いいたします。

両市とも現在プラスチック類はステーション収集を行っており、収集コストは三鷹市、調布市に比べてかなり低く抑えられています。プラスチックの年間の収集量は、鎌倉市が3,010トンで、市民1人あたりに換算しますと17キログラム。宝塚市が2,286トンで、市民1人あたり10キログラムとなっております。

鎌倉市は、平成27年1月から製品プラスチックの分別収集を実施していますが、製品プラスチックの収集量は年間351トンで、プラスチックの収集量全体に占める割合は約12%、市民1人あたり2キログラムでございます。また、製品プラスチックの収集、運搬、中間処理に要する経費は約9,000万円で、市民1人あたり年間500円余りの負担増となっております。

一方、宝塚市は、三鷹市と同様に、容器包装プラスチックと製品プラスチックを混合収集しており、これを民間の事業者を選別、中間処理、再資源化処分までを、1トン当たり約3万円で委託しております。再資源化処理に伴って発生する収益はその委託先の収入となり、処分費につきましては委託料の範囲とされております。

こうした事例を踏まえ、今後、三鷹市、調布市及びふじみ衛生組合におきま

して、製品プラスチックの再資源化を実施するかどうか、再資源化する場合、製品プラスチックと容器包装プラスチックを別々に収集するのか混合収集とするのかなど検討を進め、リサイクルセンター整備実施計画を策定する令和4年度末までに方向性をお示ししたいと考えております。

説明は以上です。

【会 長】

ありがとうございました。事務局の説明が終わりました。今回の宿題事項につきまして、事務局で、鎌倉市、宝塚市へ聞き取り調査を行い、資料を作成しています。そのため、質問の内容によっては、次回の地元協議会でお答えすることになりますが、ご質問等ある方は挙手をお願いします。

【A 委 員】

今のご説明の中で、この表の、5番、7番、9番の製品プラスチックに、収集計が入っていないのは、宝塚市の場合には人口が三鷹市の倍ぐらい多いですけど、混合収集をしているからなのでしょうか。ご説明いただきたいと思います。

【会 長】

事務局、お願いします。

【事 務 局】

お答えいたします。宝塚市につきましては、製品プラスチックと容器包装プラスチックと一緒に収集、つまり混合収集しております。収集運搬経費ですとか収集量あるいは中間処理経費、これらの中から製品プラスチックだけ分離して何トン幾らとお示しすることができませんので、プラスチック類全体の費用や収集量をお示したところでございます。

よろしいでしょうか。

【A 委 員】

分かりました。

【会 長】

ありがとうございます。その他、ご質問はありますか。

特になければ次に進みたいと思います。

(3) 第70回ふじみ衛生組合地元協議会会議録（要旨）

【会 長】

次に、「第70回ふじみ衛生組合地元協議会会議録（要旨）について」です。

前回1月18日開催の第70回ふじみ衛生組合地元協議会の会議録について諮りたいと思います。お手元の資料3、8ページから40ページまでとなります。会議録の内容についてご指摘等ありますでしょうか。ご指摘ある方は挙手をお願いします。

（挙手なし）

特にないようですので、第70回ふじみ衛生組合地元協議会会議録を承認することとします。事務局で公開の手続きを進めてください。

3 協議事項

令和4年度ふじみ衛生組合地元協議会・安全衛生専門委員会のスケジュールについて

【会 長】

それでは、次第3、協議事項に移りたいと思います。「令和4年度ふじみ衛生組合地元協議会安全衛生専門委員会のスケジュール（案）」について、事務局より説明をお願いします。

【事 務 局】

冊子資料、42ページ、資料4「令和4年度ふじみ衛生組合地元協議会及び安全衛生専門委員会スケジュール（案）」をご覧ください。令和3年度の地元協議会につきましては、本日が最終回となる予定でございます。今回、お諮りさせていただきますのは、今年4月以降の令和4年度における開催スケジュール（案）であり、おおむね、例年の開催状況に合わせて、事務局で地元協議会及び安全性専門委員会の開催スケジュールを組ませていただいております。

まず、地元協議会でございますが、令和3年度と同様に会議の開催は6回、施設見学会は1回を予定させていただきました。会議の開催時期は、6月、7月、9月、11月、1月及び3月に、施設見学会を6月に実施する予定で案を作成しており、令和4年度策定を目途としているリサイクルセンター整備実施計画につきましては、委員の方には、たたき台が出来上がった9月の会議からご協議いただく予定としております。

次に、安全衛生専門委員会につきましては、ごみ処理施設の運転に特に問題がなければ、昨年度と同様に年1回、6月の開催予定で案を作成しております。状況により、当初の予定案から開催日程等に変更が生じる場合も考えられますが、よろしく願いいたします。

事務局からは以上でございます。

【会 長】

事務局の説明は終わりました。何かご意見やご質問はありますか。ある方は、挙手をお願いいたします。

ご質問がないようですので、それでは、委員の皆様にお諮りいたします。

令和4年度地元協議会及び安全衛生専門委員会のスケジュールにつきまして、事務局案でご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

【会 長】

ありがとうございます。事務局はこのスケジュールを基に進めてください。それでは次に進みます。

4 報告事項

(1) リサイクルセンター整備基本計画(案)のパブリックコメント結果及び意見反映後の同計画(案)について

【会 長】

次に、報告事項「(1)リサイクルセンター整備基本計画(案)のパブリックコメント結果及び意見反映後の同計画(案)」について事務局から説明をお願いします。

【事務局】

リサイクルセンター整備基本計画(案)のパブリックコメント結果等につきましてご報告いたします。

資料の44ページ、資料5-1「リサイクルセンター整備基本計画(案)のパブリックコメント結果等について」をご覧ください。

ふじみ衛生組合では、リサイクルセンター整備基本計画(案)をホームページ上及び窓口において公開し、令和3年12月20日から令和4年1月20日までパ

ブリックコメントを募集いたしました。その結果、6人から29件にわたるご意見等をいただきました。資料の44ページはその主なご意見の概要と、ふじみ衛生組合の考え方を要約したものでございます。主にCO₂排出量削減の観点から、工事期間中のプラスチック及びペットボトルの焼却処理について再検討を求めるなどのご意見でした。なお、3月に予定しておりますパブリックコメント結果の公表におきましては、全てのご意見を掲載することとしております。

また、このパブリックコメント募集期間中に市民説明会を2回開催いたしました。資料の45ページをご覧ください。1回目は令和4年1月12日(水)の午後6時30分からの開催で8の方が参加され、5件のご意見をいただきました。2回目は1月15日(土)の午後2時からの開催で2の方が参加され、特にご意見等はございませんでした。この市民説明会の内容につきましては、1月18日(火)開催の第70回地元協議会におきましてご協議をいただき、14件のご意見が寄せられたところでございます。

委員各位の主なご意見と組合の考え方は資料の46ページのとおりでございます。

パブリックコメント等によりいただいたこれらの貴重なご意見を踏まえ、リサイクルセンター整備基本計画案につきまして2点の修正を考えております。

1点目は、「大規模災害発生時に避難所としての役割を果たせるよう整備する。」との文章を見直し、より具体的かつ積極的な姿勢を示すため、「自立化・多重化によるエネルギー確保など、施設の強靱化を追求する。」との内容に修正したいと考えております。

2点目は、工事期間中におけるプラスチック及びペットボトルの焼却処理に伴うCO₂排出量の増加分に関する記述につきまして、「可能な限りCO₂排出抑制を図れるよう、実施計画策定までにさらに検討を進めます。」との内容に修正したいと考えております。

資料5-2、「リサイクルセンター整備基本計画(案)」においては、58ページ及び60ページの黄色く着色した部分のとおり、これらを反映させております。

リサイクルセンター整備基本計画(案)のパブリックコメント結果等についてのご報告は以上です。

【会長】

ありがとうございます。事務局の説明は終わりました。何かご意見、ご質問
ありますでしょうか。ある方は挙手をお願いいたします。

B副会長、どうぞ。

【B副会長】

ペットボトルを焼却処理するのは、やむを得ないところでしょうけれど、極
力事業者に協力を求めるなど、焼却量を減らすような努力をしていただければ
と思うところです。

以上です。

【会 長】

ありがとうございます。事務局いかがですか。

【事 務 局】

貴重なご意見ありがとうございます。三鷹市、調布市におきましても、ペッ
トボトルの店頭回収を積極的に利用するよという呼びかけもいたしておりますし、
できるだけペットボトル、プラスチック類を使わないような生活様式
に変えていきましょうという呼びかけもしているところでございます。私ども
も一緒になって、そのような広報啓発に努めつつ、リサイクルセンター整備の
工事期間中の処理について、できるだけ焼却しない、焼却量を減らす方向でさ
らに検討して参りたいと考えております。

以上です。

【会 長】

C委員、どうぞ。

【C委 員】

文章の問題で「可能な限りCO₂抑制を図れるよう実施計画を策定します。」
と書いてありますけれど、これでは具体性がほとんどないので、「図れるよう実
施計画を」の前に、具体策を1つか2つ例示し「何々するなどして」という例
文を入れてもらえませんか。何か具体策はあるのでしょうか。

【会 長】

C委員ありがとうございます。

事務局、お願いします。

【事 務 局】

具体策につきましては、令和4年度中に策定する予定の実施計画の中に反映をさせて参りたいと思います。

以上でございます。

【C 委 員】

次の実施計画策定までというのは、令和4年度策定の実施計画に具体策を入れるということですか。

【事 務 局】

そのとおりです。今回は基本計画でございますので、あまり具体的なところまで言及できない部分もございます。もう1年かけて、実施計画、さらに細かい計画を作って参りますので、その中ではより具体的な手法についても言及できると考えております。

以上です。

【C 委 員】

そうすると令和4年の実施計画策定までに期限を切るということによろしいですか。

【事 務 局】

そのとおりでございます。

【C 委 員】

この「実施計画まで」の前に、「令和4年の実施計画策定までに」と「令和4年」を入れることは難しいですか。

【会 長】

事務局どうぞ。

【事 務 局】

恐れ入りますが、基本計画の文章につきましては確定版にさせていただきます。既に管理者の決裁も取れているところでございます。したがって、今からその文章を付け加えるというようなことはできませんが、皆様の前で、令和4年度の業務実施計画策定までに必ずそれは実施していくということでお約束をさせていただきたいと思っております。

以上です。

【会 長】

C委員、いかがですか。

【C 委 員】

確定しているのであれば、議論しても意味がないという気がします。これでお願ひしたいということですから、要は報告事項というように感じます。

【会 長】

ありがとうございます。ほかの方、ご質問ございますか。
特になければ次の報告事項に進みます。

(2) 施設の運転結果について

【会 長】

次の報告事項、施設の運転結果について、アのごみの処理実績について及びイの環境測定結果について、事務局より一括した説明をお願いします。

ア ごみ処理実績（令和3年4月～12月）について

【事 務 局】

それでは、令和3年度の4月から12月までのごみ処理実績についてご報告いたします。

まず、クリーンプラザふじみの処理実績でございます。資料の64ページをご覧ください。

上段のグラフは可燃ごみの搬入実績でございます。搬入量の合計は5万9,486トンで、前年同期に比べて4.8%の増となりました。その内訳といたしましては、三鷹市が2万3,091トンで0.1%の減、調布市が2万8,090トンで1.8%の増、リサイクルセンターから出る可燃性残渣が5,413トンで5.2%の減、その他といたしまして、広域支援により本年度から受入れを開始した小平市の可燃ごみが2,892トンであります。その他の前年度362トンは宮城県大崎市の災害廃棄物で、本年度の受入れはございません。市民1人1日当たりに換算いたしますと、三鷹市分は440グラムで0.8%の減、調布市分は429グラムで1.6%の増となっております。

下段のグラフは、焼却処理後の灰の搬出量でございます。焼却灰、飛灰、鉄分、資材化灰の合計は6,317トンで、搬入量の増加に伴いまして前年同期に比べ

て3.8%の増となりました。

続きまして資料の65ページをお願いいたします。

可燃ごみの焼却量及び焼却に伴う発電量と送電量を月別にお示ししたものでございます。また、グラフ下の表は、焼却量、発電量、送電量の合計値を前年同期と比較したものでございます。

4月から12月までの焼却量は5万5,612トンで、前年同期に比べて9.9%の増、発電量は3万871MWhで、前年同期に比べ9.7%の増となり、1日当たりの発電量、平均112MWhは、およそ9,481世帯分の電気消費量に相当いたします。

送電量の合計は2万3,282MWhで、前年同期に比べて12.7%の増となりました。その内訳は、リサイクルセンターが674MWh、三鷹市防災公園が2,237MWh、電力事業者が2万371MWhで、焼却炉の運転管理を工夫し、2炉稼働の日数を増やしたことにより、焼却量の増、発電効率の向上を図ることができました。

次に、リサイクルセンターの処理実績でございます。資料の66ページをお願いいたします。上段のグラフ、搬入量の実績でございます。搬入量の合計は1万3,964トンで、前年同期に比べて2.6%の減となりました。その内訳といたしましては、三鷹市が6,965トンで2.9%の減、調布市が6,998トンで2.3%の減となっております。市民1人1日当たりの排出量は、三鷹市分がおよそ133グラムで、前年同期に比べて3.6%、5グラムの減少、調布市分がおよそ107グラムで2.5%、3グラム減少となっております。

なお、粗大ごみ、不燃ごみなど、品目別の搬入量につきましては、資料67ページから68ページまでの参考、リサイクルセンター品目別搬入実績のとおりですので、お時間のあるときにご参照くださいますようお願いいたします。

次に資料の66ページ中段、搬出量の実績でございます。搬出量の合計は1万3,373トンで、搬入量の減少に伴い前年同期に比べ3.4%の減となりました。その内訳といたしましては、アルミ、鉄など有価で売却している金属類の合計が1,806トンで4.2%の減、無償で引渡している容器包装リサイクル法の対象品目や、リチウムイオンバッテリーなどの2次電池の合計が5,679トンで1.1%の減、廃乾電池や小型家電など適正処理に係る費用を負担している、いわゆる逆有償の品目の合計が475トンで5.1%の減、リサイクルセンターからクリーンプ

ラザふじみに搬出している可燃性残渣が5,413トンで5.2%の減となりました。

令和3年度4月から12月までのごみ処理実績につきましては以上でございます。

イ 環境測定結果（令和3年4月～12月）について

【事務局】

続きまして、イの環境測定結果についてご説明いたします。

お手元の資料70ページから71ページまでの資料6－2環境測定結果をお開きください。

前回の地元協議会では11月分までご報告しておりますので、本日は12月分についてご報告いたします。

まず上段の部分ですが、1号炉については各種設備の点検整備等のため、11月20日に立下げをしておりましたが、点検整備等終了の12月18日に立上げを行っております。同様に、2号炉については12月20日に立上げ、タービンについては12月19日に再稼働し売電を再開しております。

続きまして、その下の枠、排ガス測定と、さらにその下の枠、騒音・振動・臭気・排水の測定、周辺大気の測定につきましては測定の予定がございませんでしたのでご報告する数値はございません。

続きまして、一番下の段になりまして、放射能に関する測定でございます。焼却灰は、12月についても不検出です。飛灰は12月も基準値以下、1号炉、2号炉、排水、全て不検出という結果でございます。

最後に、空間放射線量率の測定です。地上1メートルと地上5センチで測定しており、12月では敷地境界線東側等で測定した0.07という値が最高値ですが、いずれも基準値以下でございました。

私からは以上でございます。

【会長】

ありがとうございます。事務局の説明が終わりました。ごみ処理実績について及び環境測定結果についての2つの報告事項についてご意見、ご質問などありますでしょうか。ある方は挙手をお願いいたします。

D委員、お願いします。

【D 委 員】

お疲れさまです。全体的にいい方向に行っていると思えました。若干ですが、少しづつごみが減っているという感じを受けました。

以上です。

【会 長】

ありがとうございます。ご質問ではなく、ご意見をいただいたということで了解しました。

特にないようでしたら次に進みたいと思います。

(2) ごみ処理相互支援における令和3年度実績及び令和4年度予定について

【会 長】

次に報告事項、ごみ処理相互支援における令和3年度実績及び令和4年度予定についてに移ります。

事務局から説明をお願いします。

どうぞ、お願いします。

【事 務 局】

では、ごみ処理相互支援につきましてご説明いたします。

資料の74ページ、資料7-1をお願いいたします。こちらは、ごみ処理相互支援に関する協定書の写しでございます。画面上のパワーポイントは協定書の概要をお示ししたものでございます。武蔵野市とふじみ衛生組合は、平成25年、2013年3月に協定を締結し、年間約600トンを相互に受入れることとしております。お互いに定期点検などにより施設の稼働を停止することがあるため、ごみの処理に支障を来さないようにするものでございます。また、この協定につきましては、1年ごとに双方とも異議の申し出がなければ、さらに1年間延長することとしており、以後はこの例によることとしております。

この協定に基づきまして、平成25年度以降、相互に搬入された可燃の重量は、資料の76ページ、資料7-2の表1のとおりでございます。本年度、令和3年度におきましても、それぞれ2回の定期点検の時期に合わせて、おおむね600トンずつを搬入しました。

クリーンプラザふじみは年間7万7,300トンの焼却量を計画し整備いたしま

したが、市民の皆様の減量努力によりまして、令和2年度の実績におきましては、4,500トン程度の余力が生まれており、処理能力に問題はございません。

令和4年度につきましても、それぞれの点検日程に合わせて、表2のとおり、武蔵野市からふじみ衛生組合へは5月と2月に300トンずつ、ふじみ衛生組合から武蔵野市へは6月と11月に300トンずつ搬入する予定でございます。

武蔵野市とのごみ処理相互支援に関する説明は以上でございます。

【会 長】

事務局の説明が終わりました、ごみ処理相互支援における令和3年度実績及び令和4年度予定について、ご意見、ご質問などありますでしょうか。ある方は挙手をお願いします。

特にないようでしたら、次に進みたいと思います。

5 その他

(1) 次回日程等について

【会 長】

次回日程について事務局からお願いします。

【事 務 局】

お手元の42ページ、資料4「令和4年度ふじみ衛生組合地元協議会及び安全衛生専門委員会スケジュール（案）」をお開きください。

次回の開催月は6月とさせていただいておりますが、開催日を6月6日(月)又は7日(火)にさせていただきたいと存じます。新型コロナの感染状況を見ながら、開催方法につきましては、正副会長とご相談の上、決定させていただきますが、委員の皆様には、令和4年度末に策定を予定しているリサイクルセンター整備実施計画の策定スケジュールの説明等を予定しておりますので、少しでも多くの方々に参加していただけるようお願いをいたします。

私からは以上でございます。

【会 長】

ただいま事務局から次回の地元協議会開催日を令和4年6月6日(月)又は6月7日(火)にしたいとの話がありました。次回の開催日程について諮りたいと思います。

(日程調整)

【会 長】

それでは、次回日程は6月6日(月)で決定します。委員の皆様、後日事務局から開催通知等がありますのでご確認くださいようお願いいたします。

(2) 令和4年度ふじみまつり実行委員について

【会 長】

次に、令和4年度ふじみまつり実行委員について事務局から説明をお願いします。

【事 務 局】

それは当日配付資料となりますが、令和元年度11月に発行した「広報ふじみ衛生組合No.34」をご覧ください。オンラインでご参加の委員の方には、2月28日付でメール送信させていただきました。ご来場の委員の方には机上配付している資料でございます。

組合では、三鷹市、調布市の皆様に身近で親しまれる施設を目指すとともに、更なるごみの減量、分別等の啓発活動等の推進を図るため、地域の皆様や構成市と協力し、例年11月に「ふじみまつり」を開催しています。このふじみまつりについては配布させていただいた広報紙にも記載がございますが、豚汁、焼きそばなどを販売する模擬店、親子探検隊などの施設見学会、そば打ち体験教室、はたらくくるまの展示など、ふじみ衛生組合とふじみまつり実行委員会が主催者となり、例年2,000人から3,000人もの来場者が見込まれる、組合最大のイベントでございます。残念ながら、令和2年度と3年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止といたしました。

令和4年度の開催につきましては、4月からふじみまつり開催までの毎月、協議の場を設けて、ふじみまつりの内容などを詰めて参りたいと考えておりますが、地元協議会委員の方で実行委員を希望する方がいらっしゃるか、確認をさせていただきたいと存じます。

なお、恐縮ではございますが、当実行委員についての謝礼報酬等はございません。

事務局からは以上でございます。

【会 長】

事務局の説明が終わりました。令和4年度ふじみまつり実行委員についてご意見、ご質問などある方は挙手をお願いいたします。

それでは、ご意見、ご質問がないようですので、実行委員を希望する方がいらっしゃるかどうか確認いたします。希望する方は挙手をお願いします。

(挙手なし)

希望者がいらっしゃらないようですので、正副会長と事務局で調整しますが、直近に開催した令和元年度の実行委員の方を中心にお声がけをさせて決めさせていただきます。

それでは次に移ります。

(3) その他

【会 長】

次に、(3)その他ですが、事務局からありましたらお願いします。

【事 務 局】

皆様に3点お伝えさせていただきます。なお、この報告に関する説明資料はございません。

まず1点目です。2月21日付けで各委員に写しをお送りさせていただきましたが、前回1月の地元協議会で、3月10日に実施決定いたしました「地元協議会施設見学会」につきましては、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止させていただきました。この施設見学会については、先ほどの協議事項の中で令和4年6月を目途に実施いたしたい旨ご説明いたしましたが、新年度に入って事務局から委員の皆様にご日程調整等の調査を行わせていただきたいと思いますので、よろしくをお願いいたします。

なお、視察の場所につきましては、前回の地元協議会の中で決定させていただきました浅川清流環境組合新可燃ごみ処理施設、日野市クリーンセンタープラスチック類資源化施設及び日野市立石田環境プラザ、以上の3か所で調整させていただきますので、よろしくをお願いいたします。

次に2点目です。前回の地元協議会におきまして、3月5日(土)にクリーンプラザふじみで開催する予定で報告させていただいた「三鷹市小学生囲碁大会」

ですが、こちらも新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止とさせていただきます。

最後に3点目です。前回の地元協議会の中で、3月26日(土)開催予定で報告させていただいた両市の市民の方々向けの「春休み施設見学会」です。今後、開催の可否について決定させていただきますが、新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置の期間が延長を決定した場合は、中止とさせていただく予定でございます。

ご理解のほどよろしく願いいたします。

報告は以上でございます。

【会長】

ありがとうございます。事務局の説明は終わりました。何かご意見、ご質問ありますでしょうか。ある方は挙手をお願いします。

E委員をお願いします。

【E委員】

前回、申し上げたふじみ衛生組合で働く方の職域接種はその後いかがでしょうか。会長がB副会長と打ち合わせて判断したということ伺いましたが、報告をお願いしたいと思います。

【事務局】

前回1月の地元協議会で複数の委員の方から新型コロナワクチンの予防接種等の要望を承りまして、正副会長を交え、調整をさせていただいております。

この後、会長からご報告をさせていただきたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。

事務局からは、以上です。

【会長】

それでは私からお答えします。2月21日付で各委員に資料をお送りしましたが、前回1月の地元協議会の中で複数の委員の方から「ふじみ衛生組合関係職員への新型コロナワクチン接種等」についての要望、その対応を正副会長に一任され、B副会長や事務局と協議した上で、三鷹市長である川村管理者に要望内容を伝えました。

その結果、「施設運営事業者及び委託事業者を含む組合関係職員に対し、今後

三鷹市、調布市で開始予定である新型コロナワクチンの3回目の大規模接種時に優先的に接種できるように努めて参ります。」との回答を受けました。

実際に、調布市から施設事業者及び委託事業者を含む組合関係職員向けに新型コロナワクチンの優先接種について、実施通知がありましたことを皆様にお伝えいたします。

よろしいでしょうか。

【E 委員】

了解しました。

【会長】

F委員、どうぞ。

【F 委員】

今の話と関係しますが、前回、E委員の発言の後に、職員の方がPCR検査を定期的に受けられるようにしていただきたいということも要望させていただいたのですが、その件については、具体的にどうなっているのでしょうか。

【会長】

この件について、事務局いかがですか。

【事務局】

F委員から、1月にPCR検査関係のご要望がございましたが、協議した中で、PCR検査キットの数が社会的に不足しているなどの問題もあり、コロナワクチンの優先接種が両市で始まるということで、そちらの要望をメインとしたところがございます。PCR検査につきましては、今後の対応という具体策までは行き届かなかったところもあり、大変申し訳ないと考えております。ご了承のほどよろしくお願いいたします。

以上でございます。

【会長】

F委員、どうぞ。

【F 委員】

ワクチン接種はもちろん大事なことです。ワクチンを接種してもオミクロン株には、感染するということが分かっておりますので、PCR検査は医療関係者と同じぐらい大事なことだと思います。検査キットの事情も分かりますが、

ワクチン接種とPCR検査の両方で感染を防ぎながら、危険な業務に就いていらっしゃる方々が安心してお仕事ができるようにしていただきたいです。引き続き、要望したいと思っていますので、よろしくお願いします。

【会長】

ありがとうございます。それにつきましては、両市の中でエッセンシャルワーカー等への対応が、その都度考慮されていくと思います。地元協議会の中でそういう要望、確認事項があったという趣旨については伝わっていると思いますので、あとは両市の関係部署にお願いするというご理解ください。

それでは、最後に事務局から何かありましたらお願いします。

【事務局】

事務局からは、特にございません。

以上でございます。

6 閉会

【会長】

それでは、特にご意見がなければ、以上をもちまして、第71回ふじみ衛生組合地元協議会を閉会といたします。皆様お疲れさまでした。

オンラインでご参加の委員の皆様は画面右下にある退出ボタンを押していただき、順次ご退出をお願いします。